

2022 年度後期 西南コミュニティーカレッジ



9) 文化と社会・経済の境界(フロンティア)における限界的な動力としての移民・難民を考える

講座内容

流転の移民の人生におけるコンフリクトこそが文学と文化の核であり、人間社会を深化させる動力です。したがって、人間社会と文化の存続（SDGsを含む）のためには、さまざまなバックグラウンドを持つ移民のおかれる、共通の「境界的」な状態に対して、理解を含めていくことが重要となります。移民や難民の人生の持つ文学性（芸術性ともいえる）から、社会・文化・芸術を横断的にとらえ、その存続可能性について検討します。本講座では、歴史的にも、現在も（ウクライナとロシア情勢の悪化の影響をおびたく受けて）、もっとも苦しい立場におかれる移民集団「クルド人」や、南アジアにおける移民と差別がもたらす社会構造についての考察を行います。社会・文化的バックグラウンドを持つ移民を受容していく根拠となる国際法の理念を理解し、多文化共生拠点としての本学において実践されている取り組みを共有することにより、より豊かな人道的な合意形成の可能性を探求します。

講座情報

講師	開催期間	受講対象者 定員	受講料	応募期限
加藤 眞理子 (ほか) 経済学部 准教授	11月10日～11月24日 毎週木曜日 18:30-20:00	一般 100名	一般 3,000円 (全3回分)	10月27日(木) 必着

講座責任者：経済学部 准教授 加藤 眞理子

必要な教材

特になし。講座内で使用する教材は講師がご用意いたします。

講座形式

対面形式 ※新型コロナウイルス感染拡大の状況によっては、開講方式を変更、もしくは不開講となる場合があります。

会場：西南コミュニティーセンター ※都合により、予告なく会場を変更する場合があります。

コースのスケジュール

	開催日	内容・講義テーマ	
	11月10日(木)	オリエンテーション (初回講座開始 10分前より)	社会連携課
1	11月10日(木)	経済成長の動力としての移民	経済学部 准教授 加藤 眞理子
2	11月17日(木)	文化・思想の動力としての移民・難民 ーオーストラリアの事例を通して	外国語学部 教授 一谷 智子
3	11月24日(木)	国境の狭間に置かれた人々のための国際法	法学部 准教授 根岸 陽太